

I 第32週の発生動向 (2016/8/8~2016/8/14)

1. 伝染性紅斑については、東地方保健所+青森市保健所管内において**警報**が解除されました。
2. ヘルパンギーナについては、東地方保健所+青森市保健所管内、弘前保健所、五所川原保健所、むつ保健所管内で定点当たりの患者報告数が増加しました。
3. インフルエンザの患者報告数は2人で、迅速診断キットによる型別はA型でした。

II 第32週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	1	0.08									1	0.17	2	0.03	2	
	RSウイルス感染症	1	0.13			4	0.40					1	0.25	6	0.14	-8	
小児科	咽頭結膜熱	2	0.25	4	0.44	2	0.20	1	0.20	1	0.17	1	0.25	11	0.26	-3	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	0.38	5	0.56	34	3.40					3	0.75	45	1.07	-14	
	感染性胃腸炎	19	2.38	8	0.89	26	2.60	6	1.20	1	0.17	5	1.25	65	1.55	-37	
	水痘	2	0.25			1	0.10					5	1.25	8	0.19	1	
	手足口病	1	0.13	4	0.44	5	0.50	1	0.20	3	0.50			14	0.33	6	
	伝染性紅斑	5	0.63							1	0.17			6	0.14	-5	
	突発性発しん	4	0.50	3	0.33	6	0.60	1	0.20	2	0.33	4	1.00	20	0.48	2	
	百日咳																0
	ヘルパンギーナ	11	1.38	18	2.00	4	0.40	2	0.40	5	0.83	4	1.00	44	1.05	2	
	流行性耳下腺炎	10	1.25					2	0.40	2	0.33	4	1.00	18	0.43	1	
眼科	急性出血性結膜炎																0
	流行性角結膜炎	2	1.00			2	1.00							4	0.36	-2	
基幹	クラミジア肺炎																0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1	
	マイコプラズマ肺炎					3	3.00					2	2.00	5	0.83	2	
	無菌性髄膜炎																0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)																-1

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 青森市+東地方: 2人 (2016年計:180人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患): 八戸3人 (2016年計: 5人)
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(五類全数把握疾患): 五所川原1人 (2016年計: 3人)

IV 病原体検出情報

※ () 内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・熱性けいれん患者(咽頭ぬぐい液、7/10)・・・ヒトライノウイルスA: 八戸1人
- ・下気道炎患者(咽頭ぬぐい液、7/12)・・・RSウイルスB: 青森市1人

感染症の窓

帰国後もご注意！ 海外の感染症

海外には、日本にはない感染症がたくさんあります。海外旅行では、渡航中に感染症にかからないように注意が必要ですが、**帰国後も注意が必要**です。

空港や港に設置されている

検疫所では、渡航者の方を対象に健康相談を行っています。帰国時に発熱や下痢、具合が悪いなど体調に不安がある場合には、ご相談ください。

感染症には、感染してから発症するまでの期間が数日から1週間以上と長いものもあり、帰国後しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。その際は、**早急に医療機関を受診し、渡航先、滞在期間、現地での飲食状況、渡航先での活動内容、動物との接触の有無、ワクチン接種歴など**について必ず伝えてください。

詳しくはこちらをご覧ください→[海外へ渡航されるみなさまへ\(厚生労働省\)](#)

海外で注意すべき感染症

主な感染源	食べ物・水	蚊	動物	人	沼や湖・河川	事故・ケガ
注意すべき 感染症	A型肝炎 赤痢	マラリア 黄熱	狂犬病	麻しん	レプトスピラ症	破傷風
	E型肝炎 腸チフス	デング熱 ウエストナイル	鳥インフルエンザ	風しん	住血吸虫	
	コレラ ノロウイルス	日本脳炎 熱	ザ	ポリオ		
	消化管寄生 虫症	ジカウイルス 感染症	チクングニア熱	MERS		

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第22週～2016年第32週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H28.5.30 ~ H28.6.5						
23	H28.6.6 ~ H28.6.12			後天性免疫不全症候 群1人			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	腸管出血性大腸菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人			つつが虫病2人	
25	H28.6.20 ~ H28.6.26			梅毒1人			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3					レジオネラ症1人	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10		梅毒1人			水痘(入院例)1人	
28	H28.7.11 ~ H28.7.17		クロイツフェルト・ヤコ ブ病1人				
29	H28.7.18 ~ H28.7.24	カルバペネム耐性腸内 細菌感染症1人	E型肝炎1人	梅毒1人			
30	H28.7.25 ~ H28.7.31		つつが虫病1人				水痘(入院例)1人
31	H28.8.1 ~ H28.8.7	侵襲性肺炎球菌感染 症2人	劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人	劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人			
32	H28.8.8 ~ H28.8.14			腸管出血性大腸菌感 染症3人	クロイツフェルト・ヤコ ブ病1人		

VI 結核(二類全数把握疾患) (2016年第22週～2016年第32週)

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H28.5.30 ~ H28.6.5	1	3		1	2	
23	H28.6.6 ~ H28.6.12	2	1	1			
24	H28.6.13 ~ H28.6.19	2		2	1		1
25	H28.6.20 ~ H28.6.26	1	6	2			
26	H28.6.27 ~ H28.7.3	1	3	4		1	
27	H28.7.4 ~ H28.7.10	1	3	1	2	2	
28	H28.7.11 ~ H28.7.17	2	1		2	1	
29	H28.7.18 ~ H28.7.24		4	2	2		
30	H28.7.25 ~ H28.7.31	1	1	1	2	1	
31	H28.8.1 ~ H28.8.7	2	1				
32	H28.8.8 ~ H28.8.14	2					

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注:発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第31週累計)

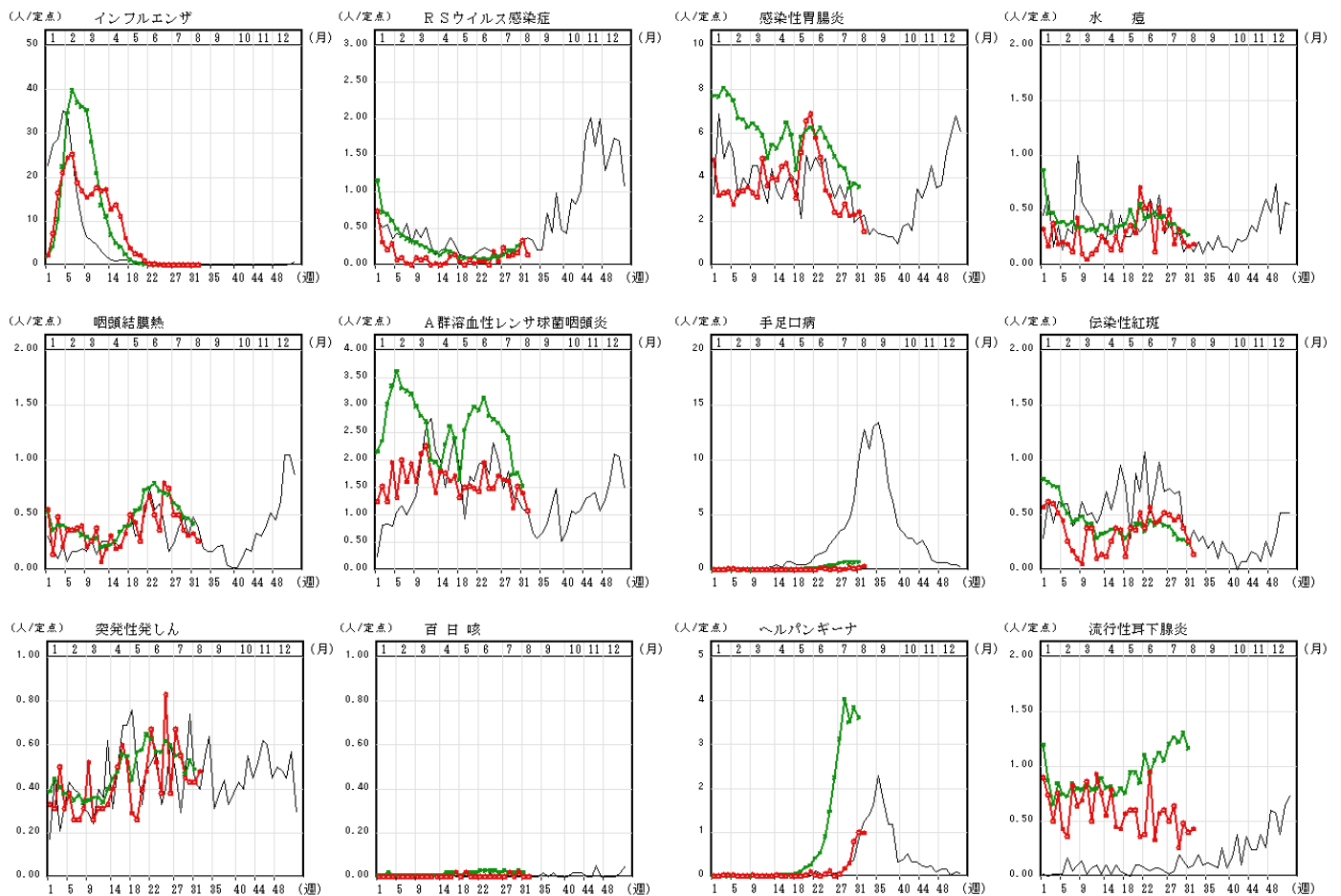
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類			
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	コクシジノイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅熱	ブルセラ症	ポツノス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	14254	3	77	1473	30	9	252	202	12	4	5	2	7	38	5	88	196	105	1	2	31	4	820	9	689	155
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性心臓エンゲラ症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリアコックス症	破傷風	バンコマイン耐性腸内細菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症								
累積報告数	828	522	6	101	317	844	40	206	28	1738	182	2532	75	70	30	91	16									

青森県 (2016年第1週～第32週累計)

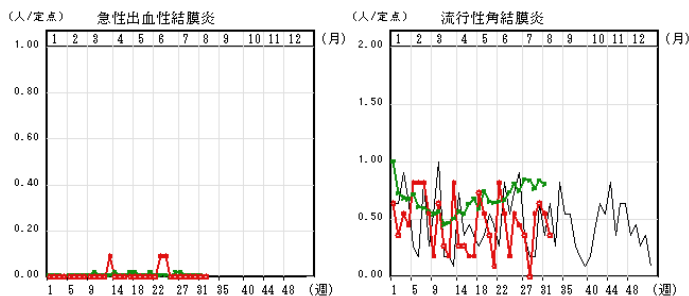
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	デング熱	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒		
累積報告数	180	5	5	3	1	5	3	2	9	1	3	3	1	6	3	9		

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第32週、但し全国は前週)

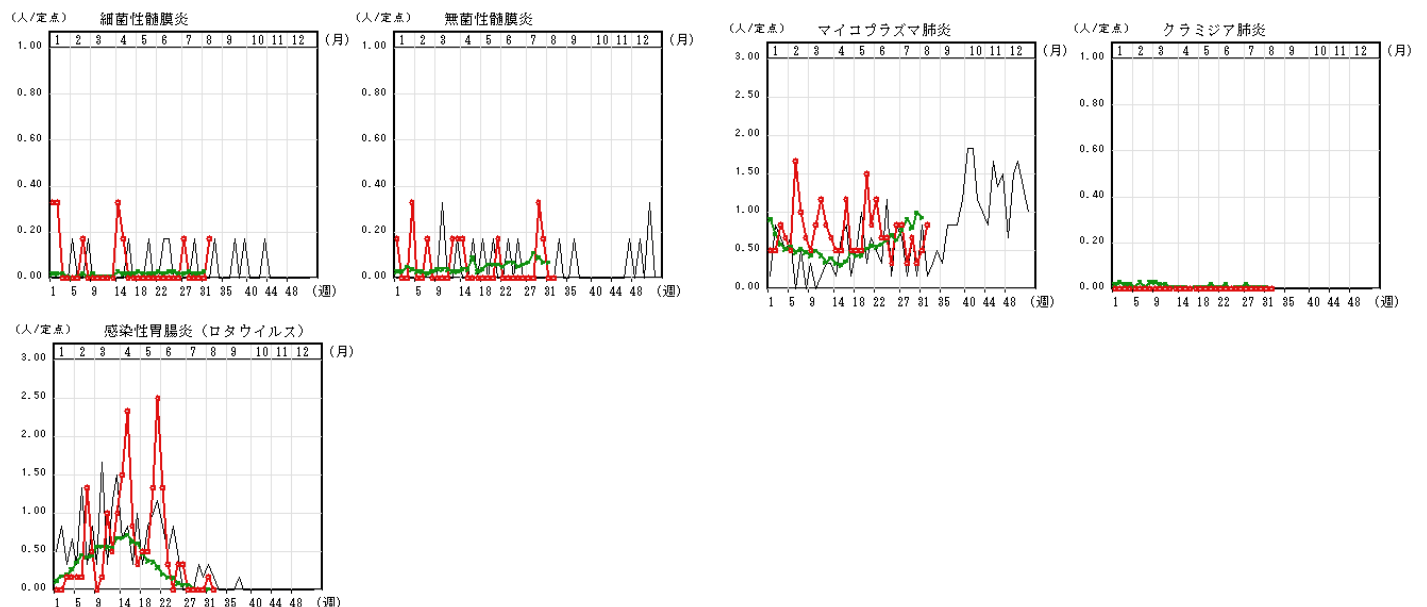
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第32週、但し全国は前週)



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第32週、但し全国は前週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第32週

報告はありませんでした。

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)								計 (施設別)	
		1月 1-4週	2月 5-8週	3月 9-12週	4月 13-16週	5月 17-21週	6月 22-25週	7月 26-30週	8月 31週 32週		
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	1	2	2	0	0	0	0	8
	発症者数	0	84	13	45	30	0	0	0	0	172
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	2	1	0	0	0	5
	発症者数	0	26	0	0	39	26	0	0	0	91
障害関係施設	件数	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3
	発症者数	0	0	11	34	0	0	0	0	0	45
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	2	4	4	1	0	0	0	16
	発症者数	0	110	24	79	69	26	0	0	0	308